

テーマ「結」

現在、感染症の拡大を防ぐため、まちやそこに住まう人に対して急激な生活の変化を求められてきました。特に“密”を避けるため、人との接触を極力減らすといった新たな生活様式は、“人との繋がり”を希薄にする可能性があり、このような変化に対して不安を抱えている人が多いと思います。

このような時だからこそ、“結束”や“絆”といった言葉に魅力を感じます。まちの未来を考える上で、地域との結束は重要です。先人たちが紡いできた絆や想いが詰まった今の尾道を作ってきました。この尾道を今の厳しい状況下でも一步踏み出し未来へと結ぶことが今を生きる我々の役目だと考えます。

“結”という文字の傍の“吉”には、「念願を込めたモノ」という意味があり、編に“糸”を添えることで、“念願かなった吉の状態を守る”という成り立ちがあります。

尾道青年会議所は、本来なら交り難い職種であっても同じ志のもとに結束して、私たちの愛するまちと共に新時代に向かって進んでいきます。人とまちの結束を広げることが、新たなまちの未来を創造する一歩になるように願いを込めて。

最後になりますが、今年は尾道青年会議所の設立65周年の年になります。65年に亘り諸先輩方の想い、そして地域の皆様が紡いできた尾道、このまちの未来の創造ため精進していきます。